

令和4年度

日立市総合教育会議

令和5年2月10日

議 題

1 日立市教育大綱の推進状況について

- 学校教育の施策の推進状況
- 生涯学習の施策の推進状況
- スポーツの施策の推進状況

日立市教育大綱とは

- 策定の根拠

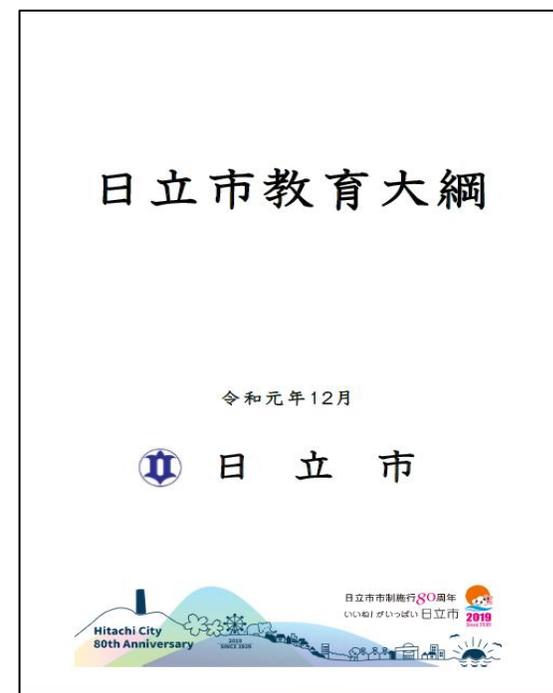
地方教育行政の組織及び運営に関する法律

- 基本理念

「未来を拓く人づくり」

- 計画期間

令和元年度から令和5年度まで



市長の教育に対する思い



家族が好き

愛情を感じながら、健やかに育つ



学校が好き

なりたい自分を夢見て、主体的に学ぶ



ひたちが好き

まちのいいところを発見して、未来を描こう

重点的に取り組む「施策の方向性」 （推進テーマ）

推進テーマ 1 【学校教育】 **いいところ発見 夢づくり**

推進テーマ 2 【生涯学習】 **ゆたかな学び 未来につなぐ 人づくり**

推進テーマ 3 【スポーツ】 **楽しくスポーツ 活力づくり**

推進テーマ 1 【学校教育】 いいところ発見 夢づくり

子どもたちの自己肯定感を高めるとともに、確かな学力の育成に取り組み、家庭や地域との連携を深めながら、未来への夢を描く能力や姿勢を育てる学校教育を推進します。

施策の柱

- ① 確かな学力の定着と活用する力の育成
- ② 子ども一人一人に寄り添う教育の推進
- ③ 豊かな心と健やかな体を育む教育の充実
- ④ 次代を担う力を磨き高める教育の推進
- ⑤ 学習環境の充実と地域とともにある魅力ある学校づくり
- ⑥ すべての子どもたちが安全・安心に過ごせる居場所づくり

【学校教育】 ① 確かな学力の定着と活用する力の育成

○ 推進状況

新聞を活用したNIEの取組や郷土学習・星空学習など特色ある教育内容の充実により、主体的・対話的で深い学びの観点から、教育の質の向上を図った。

児童生徒の国語及び算数・数学の内容がわかる割合

○ 国語の内容がよく分かる割合

小学生	令和元年度	91.2% (国：84.9%)	→	令和4年度	88.9% (国：84.0%)
中学生	令和元年度	79.3% (国：77.6%)	→	令和4年度	88.5% (国：81.2%)

○ 算数・数学の授業の内容がよく分かる割合

小学生	令和元年度	86.1% (国：83.5%)	→	令和4年度	81.7% (国：81.2%)
中学生	令和元年度	79.1% (国：73.9%)	→	令和4年度	81.1% (国：76.2%)

出典：全国学力・学習状況調査

○ 今後の課題

教職員の資質向上のための研修や指導主事等による学校訪問等を引き続き実施し、より質の高い授業を展開できるよう努めていく必要がある。



【学校教育】 ② 子ども一人一人に寄り添う教育の推進

○ 推進状況

教育相談員の全校配置や研修会の開催、生活指導員の配置など支援体制の充実に取り組んだ。

児童生徒の学校に満足している割合

小学生	令和元年度	65.8%	→	令和4年度	66.7%
中学生	令和元年度	62.1%	→	令和4年度	59.5%

出典：hyper-QU(よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート)



○ 今後の課題

不登校児童生徒が増加傾向となっており、早期にケースに応じたきめ細やかな支援をしていく必要がある。

また、特別な支援を必要とする児童生徒の実態に応じて、個別に支援を行う生活指導員を配置していく必要がある。

【学校教育】 ③ 豊かな心と健やかな体を育む教育の充実

○ 推進状況

自分の良さや将来の夢を記録する未来パスポート事業をはじめ、地域人材を活用した部活動サポート、学校給食の充実などに取り組んだ。



児童生徒の将来の夢や目標を持っている割合

小学生	令和元年度	86.8% (国：83.8%)	→	令和4年度	83.2% (国：79.8%)
中学生	令和元年度	72.1% (国：70.5%)	→	令和4年度	71.0% (国：67.3%)

出典：全国学力・学習状況調査



○ 今後の課題

取組の積み重ねによって効果が得られる事業であるため、引き続き継続していくことが必要である。

【学校教育】 ④ 次代を担う力を磨き高める教育の推進

○ 推進状況

日立理科クラブと連携した理数教育をはじめ、タブレット型パソコンなどICT機器等学びの環境整備や、英語体験活動や英語科教員の海外研修派遣などに取り組んだ。

ICT機器等の整備率及び 中学3年生の英語の熟練度（英検3級程度以上）の割合

○ ICT機器等の整備率

ア	タブレット型パソコン	令和元年度	13.3%	→	令和2年度	100%
イ	プロジェクタ	令和元年度	53.0%	→	令和2年度	100%
ウ	電子黒板（ディスプレイ型）	令和4年度	17.3%			

○ 中学3年生の英語の熟練度（英検3級程度以上）の割合

令和元年度 53.6%（国：44.0%） → 令和3年度 53.7%（国：47.0%）

※ 出典：英語教育実施状況調査

○ 今後の課題

電子黒板の早期整備を目指すほか、教員のICTスキルの向上を図り、より効果的でわかりやすい授業の実践に向け研修支援を行う必要がある。



電子黒板を使用した授業
（令和4年2月 成沢小）

【学校教育】⑤ 学習環境の充実と地域とともにある魅力ある学校づくり

○ 推進状況

学校施設の改修や建替えを計画的に進めたほか、学校再編に向けた取組、学校運営協議会の全校設置などを行った。

学校施設の整備状況及び学校再編の推進状況

○ 学校施設の整備状況

ア 校舎等 令和2年度 日高小・豊浦小校舎、久慈小屋内運動場
令和3年度 中里小中学校校舎、十王中屋内運動場

イ エアコン 普通教室に令和元年度100%

ウ トイレ 校舎トイレ改修 平成27年度～ 小学校14校、中学校9校
屋体トイレ改修 令和元年度～ 小学校20校、中学校5校、義務教育学校1校

○ 学校再編の推進状況

令和3年2月 日上市立学校再編計画の策定

令和4年4月 中里小中学校が小中一貫教育を行う県北初の義務教育学校として開校

令和4年12月現在 再編取組校：「山部小・櫛形小」「東小沢小・坂本小」
「平沢中・駒王中」「坂本中・久慈中」

○ 今後の課題

児童生徒の教育環境の向上のため、学校施設の計画的な維持管理が必要であり、学校再編計画と整合性を図りながら、継続的に施設の整備を実施していく。



日高小学校校舎改築
(令和2年度)

【学校教育】⑤ 学習環境の充実と地域とともにある魅力ある学校づくり

新型コロナウイルス感染症対策

○ 推進状況

学校における児童生徒の感染症対策として、感染症対策用品の配布などを行った。

新型コロナウイルス感染症対策の推進状況(令和2年度～)

- 児童生徒へマスクや冷水ペットボトル、ひざかけの配布など
- 学校への飛沫防止用パーテーションの設置、非接触型体温計、手指消毒剤の配布など



○ 今後の課題

引き続き、児童生徒の安全・安心のため、感染症対策を講じながら学校行事等の円滑な推進に努める必要がある。

【学校教育】⑥ すべての子どもたちが安全・安心に過ごせる居場所づくり

○ 推進状況

放課後児童対策を推進するため、放課後子ども教室及び放課後児童クラブの開設数の拡充などを行った。

放課後子ども教室及び放課後児童クラブの推進状況

○ 放課後子ども教室 令和元年度 5校 → 令和4年度 19校

○ 放課後児童クラブ（公設）
令和元年度 24校（24クラス） → 令和4年度 24校（38クラス）

○ 今後の課題

保護者ニーズを踏まえ、放課後子ども教室の開設数の拡充や体験活動の充実などを図る必要がある。



放課後子ども教室での
ミニクリスマスツリーづくり

推進テーマ 2 【生涯学習】 ゆたかな学び 未来につなぐ 人づくり

ゆたかな学びにより培われてきた知識や技能を未来につなげられるよう、みんなで学び、共に教え合いながら、市民の誰もが生涯にわたって生き生きと過ごすことができる生涯学習を推進します。

施策の柱

- ① 地域や家庭における教育力の向上
- ② 市民の自主的な生涯学習活動への支援と環境整備
- ③ 多様な文化・芸術の推進

【生涯学習】 ① 地域や家庭における教育力の向上

○ 推進状況

学校運営協議会制度の推進や、職業探検少年団及びひたち大好き博士事業の実施などを通して、地域における様々な体験活動の機会を提供した。

学校運営協議会及び職業探検少年団の推進状況

○ 学校運営協議会（令和3年度）

全ての市立小・中・特別支援学校において設置

○ 職業探検少年団（令和5年1月現在）

農業、林業、水産業、ものづくり、あきんど、パソコン、福祉・医療、科学、建築デザイン、観光、メディア（11団、団員数165人）

○ 今後の課題

地域ぐるみで次代を担う子どもたちの成長を支える環境づくりの充実を進める必要がある。



林業探検少年団の活動

【生涯学習】② 市民の自主的な生涯学習活動への支援と環境整備

○ 推進状況

新しい生活様式に対応した非来館型サービスである電子書籍の貸出しや郷土の宝であるラジオ体操の普及などに取り組んだ。

電子書籍貸出サービス事業及びラジオ体操普及事業の推進状況

○ 電子書籍貸出サービス事業（令和3年7月～）

ア 書籍数 10,705点（令和4年3月末現在）

イ 貸出者数 1,440人 ウ 貸出回数 4,511回

○ ラジオ体操普及事業

ア ひたち発 ラジオ体操 それ♪12!3!!事業（令和2年度～）
参加者 延べ52,338人

イ 夏期巡回ラジオ体操会（令和4年8月）
参加者 600人

ウ 日立市長杯ラジオ体操コンクール
第1回（令和3年12月） 応募56団体 1,010人
第2回（令和4年11月） 応募50団体 1,082人



第2回日立市長杯
ラジオ体操コンクール
（令和4年11月）

○ 今後の課題

多様化する学びのニーズに対応し、学習機会の充実を図る必要がある。

【生涯学習】 ③ 多様な文化・芸術の推進

○ 推進状況

日立風流物や長者山遺跡など文化財の保存と地域活性化のために活用する「日立市文化財保存活用地域計画」などを策定し、計画に基づく史跡の整備検討やモデルコースマップの作成などを進めた。

文化財関連事業の推進状況

- 日立市文化財保存活用地域計画の策定
- 日立風流物保存活用計画の策定
- 長者山遺跡のビジターセンター整備の検討 など



長者山遺跡ガイドツアー
(令和元年度)

○ 今後の課題

文化資源を最大限に活用するため、情報発信力の強化を進めながら、文化交流人口の拡大を図る取組が求められている。

推進テーマ 3 【スポーツ】 楽しくスポーツ 活力づくり

子どもから高齢者まで様々な年代の方や、障害のある方などを含めた幅広い市民を対象としたスポーツを推進し、スポーツを通じて、健康で生きがいを持って暮らせる活力ある健康都市を目指します。

施策の柱

- ① 子どもから高齢者までスポーツに親しむ環境の充実
- ② 競技力の向上とスポーツ団体等の活性化
- ③ スポーツを通じた交流人口の拡大

【スポーツ】 ① 子どもから高齢者までスポーツに親しむ環境の充実

○ 推進状況

市民運動公園やスポーツ広場などスポーツ施設の整備に計画的に取り組んだ。

スポーツ施設の整備状況（令和元年度～令和3年度）

- 市民運動公園の整備（池の川さくらアリーナ大型映像装置、陸上競技場屋外トイレなど）
- スポーツ広場等の整備（折笠スポーツ広場照明設備、中里・折笠スポーツ広場屋外トイレなど）

○ 今後の課題

身近で気軽にスポーツを親しめる環境や、快適で安全なスポーツ環境を確保できるよう、計画的な施設の改修・整備を推進する必要がある。



池の川さくらアリーナ

【スポーツ】② 競技力の向上とスポーツ団体等の活性化

○ 推進状況

県内最多の団数を誇るスポーツ少年団及び総合型地域スポーツクラブなどへの活動支援により、スポーツ団体の活動促進につなげることができた。

スポーツ少年団及び総合型地域スポーツクラブの推進状況

○ スポーツ少年団の団数及び団員数

令和元年度 103団体 2,590人 → 令和4年度 92団体 2,133人

○ 総合型地域スポーツクラブの団数及び団員数

令和元年度 4団体 1,030人 → 令和4年度 4団体 941人

○ 今後の課題

子どもにとって魅力的な活動を目指して、安全で安心な団運営や指導者の資質向上のための支援を行う必要がある。



【スポーツ】 ③ スポーツを通じた交流人口の拡大

○ 推進状況

プロスポーツやトップアマチュアによる試合や交流イベント、スポーツ合宿の誘致に取り組んだ。また、各スポーツチームと連携協定等を締結した。

スポーツ合宿に伴うスポーツ施設の利用件数及び各スポーツチームとの連携協定等の締結状況

○ スポーツ合宿に伴うスポーツ施設利用件数

令和元年度 13団体 294人 → **令和4年度 14団体 379人**

○ 各スポーツチームとの連携協定等の締結状況

- ① 茨城アストロプラネッツ フレンドリータウン協定（令和4年1月）
- ② 茨城ロボッツ マザータウン協定（令和4年2月）
- ③ 日立Sun Nexus茨城 ホームタウン協定（令和4年9月）
- ④ 水戸ホーリーホックのホームタウンとなる（令和4年9月）

○ 今後の課題

交流人口の拡大を図り、まちの活性化につなげるため、プロスポーツやトップアマチュアチーム等との連携を強化し、より多くのスポーツイベントやスポーツ合宿の誘致などを推進していく必要がある。



池の川さくらアリーナで行われた
茨城ロボッツの試合
(令和4年10月)

議 題

2 今後の重点施策について

- 日立の教育に関するアンケート調査の結果から
- 重点施策について

日立の教育に関するアンケート調査の結果から

1 調査の概要

令和5年度の次期日立市教育振興基本計画の策定にあたり、実態等を把握し、その意見を計画に活用するため、令和4年11月に実施した。

2 調査対象者

分野	対象	配布数	回収数	回収率
学校教育	児童・生徒	1, 076	941	87.5%
	保護者	7, 564	2, 439	32.2%
	教職員	1, 061	762	71.8%
生涯学習	一般	2, 600	760	29.2%
スポーツ	児童・生徒	1, 076	941	87.5%
	一般	2, 600	760	29.2%

(注) 児童：市立小学校等25校に在籍する小学5年生を抽出（各校から1学級）
生徒：市立中学校等15校に在籍する中学2年生を抽出（各校から1学級）

日立の教育に関するアンケート調査の結果から

3 調査結果から

【学校教育】 児童生徒

質問項目	主な結果	課題等
学校生活の満足感	約9割がおおむね満足している。 (児童89.9%、生徒87.2%)	全ての子どもたちが満足できるような環境づくり
授業の理解度	約9割が「よくわかる」「だいたいわかる」と回答している。 (児童88.8%、生徒93.6%)	わかりやすい授業づくりの推進
苦手な教科	児童：1 算数 2 国語 3 社会 4 音楽 5 外国語 生徒：1 外国語 2 数学 3 社会 4 国語 5 理科 前回調査(H29)と比べ、 外国語を苦手とする割合が児童生徒ともに増加した。	英語教育の推進
タブレットを使った授業	「タブレットを使った授業と使わない授業でどちらが分かりやすいか」の質問に、 55%が「使った授業」、15%が「使わない授業」、30%が「どちらともいえない」と回答している。	ICTを活用した教育の推進

日立の教育に関するアンケート調査の結果から

【学校教育】 児童生徒

質問項目	主な結果	課題等
タブレットの活用	「タブレットが授業で活用できるか」の質問に、 約9割が「できる」「だいたいできる」と回答 （児童90.9%、生徒94.8%）。また、「タブレットを利用してできること」の質問では、「パワーポイントなどのプレゼンテーション」「プログラミング」など 応用的な操作ができる割合が前回調査(H29)と比べ増加 した。	ICTを活用した教育の推進
興味のある学習	「学校でどのような学習が好きか」の質問に、児童生徒ともに、「 先生がプロジェクターなど映像を使って教えてくれる学習 」と回答した割合が高く、また「 先生が黒板などを使って教えてくれる学習 」「 学級や班で話し合う学習 」と回答した割合が、 前回調査(H29)と比べ、増加 した。	デジタル学習と体験的な学習による効果的な授業の実践
郷土愛	「日立市が好きか（親しみや愛着があるか）」の質問に、「 とても好き 」「 どちらかといえば好き 」と回答した割合は、 児童92.9%、生徒77.7% であった。	郷土愛の醸成など

日立の教育に関するアンケート調査の結果から

【学校教育】 保護者・教職員

質問項目	主な結果	課題等
保護者が子どもたちに身に付けさせたい学力	1 自ら考えて問題解決する力 2 生活に必要な知識や技能 3 応用的、発展的に考えていく力 前回調査(H29)と同様の結果となっている。	確かな学力の育成など
保護者・教職員が求める学校の改善点	保護者は「 授業など学習指導に関すること 」、教職員は「 学校施設や設備の改善、教材、備品等の充実に関すること 」が最も多い結果となった。	教職員研修の充実 教育環境の向上
教職員が希望する研修	教職員への「どのような研修が実施されるとよいか」の質問に対し、「 ICTを活用した指導力を高める研修 」が最も多く、次いで「授業の指導方法」や「特別支援教育」に関する研修を希望する割合が多かった。	教職員研修の充実
教職員の多忙感	「自分の業務がどのくらい忙しいと感じるか」の質問に、 約8割(81.2%)の教職員が「ほとんど毎日忙しい」「忙しい日が多い」と回答している。	教職員の働き方 改革
子どもの放課後の過ごし方	「 放課後児童クラブや放課後子ども教室に参加する 」と回答した保護者の割合が、前回調査(H29)と比べ増加した。	子どもの居場所 づくり

日立の教育に関するアンケート調査の結果から

【生涯学習】 一般

質問項目	主な結果	課題等
自分が学んだ生涯学習の種類	「この1年間でどのような生涯学習をしたか」の質問に対する回答は、「 スポーツ・健康づくり 」「 趣味・芸術 」「 教養 」の順に多かった。	生涯学習に関する 情報発信 生涯学習機会の 充実
自分が学んだ理由	「生涯学習をした理由は何か」の質問に対する回答は、「 趣味の幅を広げて人生を豊かにしたいため 」「健康の維持・増進のため」「自由時間を有効に活用するため」の順に多かった。	
今後、生涯学習を盛んにしていくために必要なこと	「今後、生涯学習をもっと盛んにしていくために、何が重要だと思うか」の質問に対する回答は、「 生涯学習に関する情報を得やすくすること 」「生涯学習関連施設などにおけるサービスを充実すること」「夜間や土日に講座・教室を実施すること」の順に多かった。	

日立の教育に関するアンケート調査の結果から

【スポーツ】 児童生徒・一般

質問項目	主な結果	課題等
スポーツの取組状況	「あなたは日ごろからスポーツをしているか」の質問に、週1回以上と回答した割合は、 児童生徒は約8割、一般は約4割 となっている。 (児童77.9% 生徒80.5% 一般43.3%)	スポーツに親しめる環境づくり
スポーツ振興のために取り組むべきこと	「スポーツ振興のために重点的に取り組んでほしいことは何か」の質問に対し、児童生徒からは 「グラウンドや公園を増やしてほしい」 「古い体育館をきれいに直して、設備を新しくしてほしい」 「土のグラウンドを芝生のグラウンドにしてほしい」との回答が多かった。 また、一般では、 「芝生のグラウンドや公園をもっと増やしてほしい」 のほか、 「プロなどトップスポーツの観戦機会の拡大」 「各種スポーツ大会・イベント・教室の開催」の順に回答が多かった。	スポーツ環境の整備 スポーツ観戦機会の充実

重点施策について

重点施策の柱

- ① 学力の向上
- ② 教育環境の向上
- ③ 子どもの居場所づくり
- ④ 生涯学習機会の充実
- ⑤ スポーツの振興
- ⑥ 子育て支援等の充実

① 学力の向上（1/2）

◎ 確かな学力の育成

子どもたちが確かな学力を身に付けられるよう、学力向上に向けた取組を推進する。

- **NIEの推進**
- **科学学習の推進**
- **英語教育の推進**
- **教職員研修の充実**



新聞を活用したNIEの授業
(令和3年度 油繩子小学校)

① 学力の向上 (2/2)

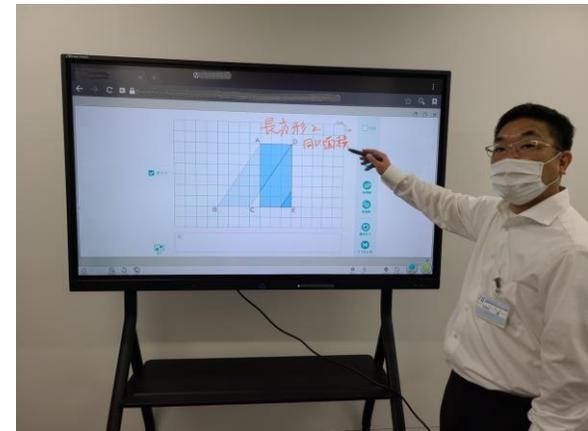
◎ ICTを活用した教育の推進

タブレット型パソコンや電子黒板等を積極的に活用し、わかりやすく知的好奇心を育む授業を実施する。

■ **電子黒板の整備促進**

■ **デジタル教科書の導入検証**

■ **ICT活用研修の充実**



電子黒板 + 指導者用デジタル教科書

② 教育環境の向上（1/4）

◎ 教育環境の整備

子どもたちのより良い教育環境の整備に努めるとともに、全ての児童生徒が安心して学校に通うことができる環境を整備する。

■ 学校再編の推進

■ 日立特別支援学校の整備

■ 学校施設の整備



昭和50年建築の日立特別支援学校校舎

② 教育環境の向上（2/4）

◎ 地域と連携した魅力ある学校づくり

地域全体で子どもたちの豊かな育ちを支援する仕組みづくりを進め、地域の教育力の向上を図る。

■ **学校運営協議会制度の推進**

■ **地域学校協働活動の推進**



学校運営協議会委員やコミュニティ関係者を対象とした地域学校協働活動研修会
(令和4年11月)

② 教育環境の向上（3/4）

◎ 寄り添い支える支援体制の充実

児童生徒一人一人に寄り添う教育を推進するため、児童生徒に対する支援体制の充実を図る。

■ **教育相談員の配置**

■ **生活指導員の配置**



教育相談員研修会
(令和4年6月)

② 教育環境の向上（4/4）

◎ 教職員の働き方改革の推進

教職員が子どもと向き合う時間などを確保するため、教職員の働き方改革を推進する。

■ 部活動の段階的な地域移行

■ ICT支援員の配置

■ スクールロイヤーやスクールソーシャルワーカーの配置



③ 子どもの居場所づくり (1/2)

◎ 放課後子ども教室・児童クラブの推進

放課後等に様々な体験活動を行う「放課後子ども教室」や、保護者が就労等により留守家庭となる児童への放課後の居場所を提供する「放課後児童クラブ」を推進する。

■ 放課後子ども教室の開設校の拡充

■ 保護者ニーズに応じた放課後児童クラブの体制整備

■ 放課後子ども教室と児童クラブの一体的な運営の推進



放課後こども教室で開催した
スターウォッチング

③ 子どもの居場所づくり (2/2)

◎ 家庭環境による課題への対応

様々な家庭環境による課題に対応するため、教育・福祉が連携して、子どもの居場所づくりや学ぶ意欲に応えるための支援を行う。

■ **地域子ども食堂の運営支援**

■ **生活困窮世帯の子どもの学習支援**



④ 生涯学習機会の充実(1/2)

◎ 学びの機会の充実

誰もが、いつでも、どこでも学び続けられる生涯学習の機会の充実を図る。

■ 市民の生涯学習活動への支援

(郷土博物館・図書館・百年塾などの講座案内の積極的な情報発信)

■ 図書館サービスの充実

(電子書籍貸出サービスの利用促進、子ども読書活動の推進)

■ ラジオ体操の普及推進



記念図書館主催の文学講座
「児童文学作家 佐々木ひとみさん講演会」
(令和4年10月)

④ 生涯学習機会の充実(2/2)

◎ 文化財を活用した郷土愛の醸成と交流人口の拡充

本市が誇る文化財の保存継承と、更なる活用を図るととともに、市内の文化財を巡る周遊コースの啓発やその拠点となる施設の整備を推進し、交流人口の拡充を図る。

■ **文化財の保存と活用の推進**

■ **日立風流物展示施設等の整備**



神峰神社大祭礼で公開された
日立風流物（令和元年度）

⑤ スポーツの振興

◎ スポーツ施設の整備とスポーツを通じた地域の活性化

更なるスポーツ環境の充実とスポーツを通じた交流人口の拡大を図る。

■ **スポーツ施設の整備推進**

(市民運動公園野球場の再整備・
スポーツ広場等の整備)

■ **フルマラソンの開催検討**



市民運動公園野球場再整備のパース図

⑥ 子育て支援等の充実（1/3）

日立市の子育て支援 ～子どもたちの成長をまち全体で応援～



主な取組内容

妊娠・出産

誕生を祝って**出産祝金贈呈**【お誕生おめでとう事業】

産前・産後の**サポート充実**【産前・産後ママサポート事業】

乳幼児期

おむつやミルクなどの**クーポン券贈呈**【ひたちすこやか赤ちゃんクーポン券】

18歳までのお子さんの**医療費無料**【小児医療福祉費支給制度（マル福）】

第2子以降の**保育料無料**

予防接種のスケジュール管理をサポート **ひたち母子手帳アプリ**

小中学校

ランドセル・スクールカバンを**全員に贈呈**

楽しく遊んで**子どもが学べる施設が充実**【かみね動物園、科学館、ハレニコほか】

充実した理科教育科学のエキスパートに学べる【科学学習推進事業】

高校生・大学など

マイホーム取得助成**最大111万5千円**【ひたち子育て応援マイホーム取得助成事業ほか】

日立市に住むなどにより奨学金返還を**最大全額補助**【奨学金返還支援補助制度】

⑥ 子育て支援等の充実(2/3)

◎ 子育て世帯の負担軽減

子育て世帯の保護者に対し、市独自の負担軽減を図ることにより、子育てしやすい環境づくりを推進する。

■ ランドセル・スクールカバンの贈呈

■ 給食費の助成

■ 就学援助



昭和50年から贈呈しているランドセル

⑥ 子育て支援等の充実(3/3)

◎ 若者の修学支援と市内定住の促進

未来を担う、より多くの若者の修学を支援するとともに、奨学金を利用して大学等を卒業後、市内に居住するなどの要件を満たした場合、奨学金返還額に対する補助を行うことで、若者の市内定住の促進を図る。

■ 日上市奨学金貸付事業の拡充

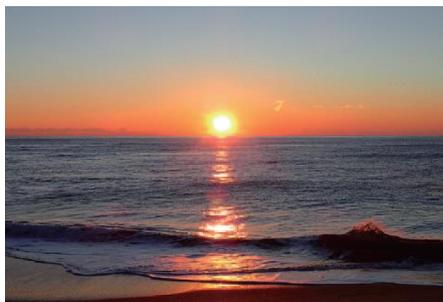
■ 奨学金返還支援事業の推進



ひたちらしさを活かした教育の推進「教育は日立市で！」

恵まれた自然環境
豊富な文化財・教育施設・人財など

子どもたちの様々な体験などに
活かす取組



太田尻海岸



ひたち大好きパスポート



会瀬定置網の歴史を学ぶ
水産業探検少年団



郷土博物館



ラジオ体操考案者
遠山喜一郎氏



市内小学校における理科授業支援



記念図書館

ひたちらしさを
活かした教育の推進



- ◎ 家族が好き
- ◎ 学校が好き
- ◎ ひたちが好き